

令和8年度第1回さいたま市発達障害者支援連絡協議会 議事概要

開催日時：令和8年6月25日（木） 10時～12時

開催場所：障害者支援センター 2F研修室

出席者名：委員・・・名越 斉子委員、長谷川 真紀委員、眞鍋 伸介委員、山森 恵美委員、馬木 一徳委員、石丸 靖子委員、小島 正美委員、中野 昭江委員、神尾 亜弥委員、野呂 真理子委員、田中 裕季委員、國分 留志委員、中原 みゆき委員、色摩 美沙委員、高田 直人委員、吉田 咲恵委員、村山 昂大委員、野中 好永委員、櫻井 真委員（敬称略）

協力・・・真野 哲（障害政策課）、岩瀬 のどか（同）

事務局・・・中尾 賢史、新藤 洋明、森居 深雪、内田 恵莉菜、安齋 侑里、藤原 真沙美（さいたま市発達障害者地域支援マネージャー）、加藤 裕子（同）、喜多見 学（同）

配布資料：次第

令和8年度さいたま市発達障害者支援連絡協議会 委員名簿

発達障害者支援連絡協議会協議題一覧

「潤いファイル」説明資料

「潤いファイルに関するアンケート」結果概要

個別支援ファイル（潤いファイル）他自治体活用例

公開又は非公開の別：非公開（さいたま市情報公開条例第23条第2号に掲げる場合に該当するため〔同条例第7条第2号に規定される不開示情報に該当する事項について審議し、又は意見を聴取するため〕）。

議題：

（1）各委員・事務局の紹介

- ・出席委員、事務局及び会議に協力いただいた障害政策課職員の紹介を行った。
- ・事務局として参加した発達障害者地域支援マネージャーより、新規受託者の紹介及び昨年度の活動報告があった。

（2）令和7年度さいたま市発達障害者支援連絡協議会について

- ・令和7年度さいたま市発達障害者支援連絡協議会において、居場所支援、親の会との連携、支援者支援をテーマに分科会を開催し、課題や今後の取組について協議した。
- ・地域資源の活用や関係機関の連携強化の重要性を確認し、支援体制の充実に向けて引き続き検討を進めることとした。

（3）「潤いファイル」について

- ・障害政策課及び特別支援教育室より、「潤いファイル」の作成経緯、活用状況及び課題について説明があった。また、事務局より、参加委員に回答いただいたアンケート結果の概要報告及び他自治体の活用例の紹介を行った。

- ・協議では、就学や進学の見継ぎシートとして有用であることや、将来的に障害年金や障害者手帳の申請時に記録が役立つ点がメリットとして挙げられた。
- ・一方で、「潤いファイル」の認知・周知不足、継続的活用の仕組みの不在、主に作成を担う家族の負担といった課題が示された。
- ・これらの課題に対し、委員からは、乳幼児健診等での配布機会の拡充、学齢期の三者面談時や進学・就職時に関係機関が共同して記載する仕組みの検討、アプリ化などの意見が出された。
- ・事務局として、いただいた意見を踏まえ、今後の取組について検討していくこととした。

(4) 事務局による事務連絡

- ・議事概要について
- ・謝金の支払いについて
- ・次回の支援連絡協議会について

以上